

日機装株式会社



事業開発部長 様

17470-43 03-3473-4963

ビジネスに直結する最先端情報セミナー

JPI(日本計画研究所)は、政策、施策、ナショナルプロジェクトの進捗を常に取り上げ、ネット情報では得られない最新の生の情報を、ご参加者を限定したリアルな特別セミナーという形で提供。その情報をもとに他に先駆けた戦略立案、人脈形成にお役立ていただいております。

サンヨーホームズ^{株式会社}

ゆっくり転倒させる「寄り添いロボット」販売までの経緯と困難及び 今後の住宅・まちづくりへの展開について

講 師

サンヨーホームズ株式会社
執行役員 新規事業部長

ほそい あきひろ
細井 昭宏

(敬称略)

開催日 2025年11月27日(木) 午前9時30分～午前11時30分 (開場：午前9時)

会場 JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

受講料 1名 37,950円(税込) 2名以降 32,950円(税込)
※地方公共団体ご所属の方は、2名まで11,000円(税込)

但し、会場受講またはライブ配信受講限定。2名様の受講形態は同一でお願いいたします。

講義概要

「寄り添いロボット」は“転倒させないのではなく、ゆっくりと転倒させる”特徴を持つ。これまでに無い発想が、日本だけでなく世界各国の医療介護関係者、研究者の関心につながり、病院等のリハビリ室、日常生活を検証するADLコーナーに導入され、更には他のロボット開発支援や機器連携、遊具、競技と多角的に活用されている。“転倒を許容する”着想の根源は何か。建築を専門としながらも介護事業を立ち上げ、そしてロボット研究者として内閣府事業にも携わる開発者が、3省庁の補助を得ながら販売につなげるまでの経緯と困難、そして今後進める住宅、街づくりへの展開を詳説する。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 寄り添いロボットが生まれた背景 | 5. 日本の「空き家」問題と各人に寄り添う「ロボット群」 |
| 2. 建築が歩み寄ることで変わるロボットの姿 | 6. 関連質疑応答 |
| 3. だれも想像できないADL空間を創造する | 7. 名刺交換・交流会 |
| 4. 子供から障害者、そしてロボットまで、皆に寄り添う | |

■通常交流の難しい講師及び受講者間での名刺交換・交流会で人脈を広げ、事業拡大にお役立ていただいております。

申込・お問い合わせ

株式会社JPI(日本計画研究所) ☎ 03-5793-9761 ☐ info@jpi.co.jp

詳細・お申し込みは <https://www.jpi.co.jp> から！

17470

検索



お客様のご都合でキャンセルされる場合は、必ず開催1週間前 2025年11月20日(木) 17時までにFAXまたはメールにてご連絡ください。

今後、最新セミナー情報のメール配信ご希望の方は、メールアドレスご記入のうえ、右記へ□を入れてください。

FAXでのご案内が不要な方は、右記に番号をご記入のうえ、FAX:03-5793-9767へご返信ください。【FAX:】